

ごあいさつ



皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
おかげさまで、これまでの2期8年間、皆様より温かなご支援を賜り、
又、時には厳しいお声も頂戴しながら、力いっぱい活動に励むことができました。

心より御礼申し上げます。

市議会議員2期目も終盤を迎え、いよいよ身の引き締まる思いです。
引き続き、医療・介護・福祉・防災をはじめ、皆様のより良い暮らし
を目指し、松本を元気に、更に活力溢れる街にと努めてまいります。
今後とも何卒厚いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

上条みちこ



庄内地区防災運動会にて



草間彌生展プレオープンに！
(教育民政委員会)



文化芸術表彰式典にて
作家の小嶋陽太郎氏と。



町内美化運動



支部設立10周年

社団法人 松本市
日本スポーツウエルネス
吹矢協会にて

○Twitterを活用した投票啓発



○期日前投票宣誓書 事前郵送制度開始

○指定管理者選定委 員会へ社会保険労 務士の参画推進

○道路損傷等通報アプリ 「なおして! アルプちゃん」 を導入

○地域づくりヤングマイスター を創設

元気を発信! 健康長寿の まちづくり

2期8年の足跡 実現力の 上条みちこ

○災害時避難所に段ボール式 簡易ベッドの導入

○防災マップの全戸配布 (町会未加入世帯にも配布)

○全小中学校で職員のエピペン使用研修を実施

○高校進学者への「入学一時金制度」新設

○学校給食のアレルギー対応促進

○脳卒中早期対応啓発チラシ 全戸配布

○ジェネリック医薬品の差額 通知配布

○不育症治療費の助成制度を 開始

○子ども医療費の助成制度を 拡充

○在宅介護支援一市長からの メッセージを送付

○人工内耳スピーチプロセッ サの購入補助を開始

世界に誇れる

松本へ!

上条みちこ

「MATSUMOTO」ビジョン

①医療・福祉の充実で健康長寿都市 「MATSUMOTO」へ!



- ◆在宅介護支援を促進します。
- ◆地域の見守り推進など、認知症対策の拡充を目指します。
- ◆子ども医療費助成の更なる拡充を目指します。
- ◆障がい者支援の制度の谷間をなくし、安心して暮らせる環境づくりを推進します。

②子どもの笑顔が輝くまち 「MATSUMOTO」へ!



- ◆保育園等の待機児童の解消を進めます。
- ◆幼稚園・保育園・認定こども園等の教育費の無償化を推進します。
- ◆幼稚園・保育園・小学校・中学校・高校等へのエアコン設置を促進します。
- ◆大学・短期大学・専門学校等在学時に受けた奨学金返還を支援する制度を創設します。
- ◆子育てに不安を抱える親世代を支援する地域一体の子育て応援プログラムを創設します。

③災害に強い安心安全の 「MATSUMOTO」へ!



- ◆避難所での一人あたりのスペースの拡大や簡易トイレの設置率の向上等、安心して避難できる避難所づくりを目指します。
- ◆避難所でのアレルギー対応食支給を推進します。
- ◆段ボールシェルター(簡単に組立可能な一人用テント)や段ボール間仕切りをすべての指定避難所へ配備し、プライベートの空間を確保できるよう推進します。
- ◆災害弱者(乳幼児・高齢者・障がいをお持ちの方等)のおられる世帯に、地域一体となってより早い段階での避難を促すプログラムを策定します。

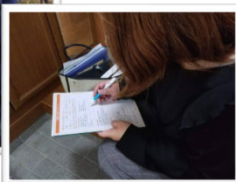
100万人訪問・調査運動

☆子育て、介護、中小企業、防災・減災でアンケート☆

全国約3000人の公明議員が4分野をテーマにアンケートを実施。子育て世代のお母さんや中小企業経営者の方々、自治会役員さんらと膝詰めの対話を行い、現場の生の意見や要望を伺いました。



子育て世代のお母さんたちと



市民の皆様により良い暮らしを求め、上条みちこは走り続けています。

④史跡の保存と活用で観光と学びのまち 「MATSUMOTO」へ!

- ◆東日本最古の前方後方墳である「弘法山古墳」周辺一帯を学習・観光・健康づくりの拠点として調査、整備していくことを推進します。
- ◆観光拠点の外国語による案内を増設し、インバウンドマーケティングの拡充を推進します。
- ◆「まつもとまるごと博物館」事業の更なる充実を促進し、大自然と歴史を重要な観光資源として活用推進します。
- ◆産・官・学の連携を更に強化し、活気溢れるまちづくりを推進します。

Facebook



Twitter



LINE



公式ホームページ



Facebook Twitter LINE 公式HPでも情報発信しています。

議会質問より（平成25年～30年）

人工内耳スピーチプロセッサ 購入費用補助制度

実現
しました

現在新生児の千人に一人の割合で聴覚に障がいのあるお子さんが生まれてくるといわれています。人工内耳は小さい時に装着する方が効果が大きいとのことです。

人工内耳には音を信号に変換し脳へ伝えるスピーチプロセッサを外部に装着する必要があります。これは約5年に一度交換が必要で、費用は1台当たり80万円以上、交換にかかる費用は保険適用外で自己負担となり、生涯交換が必要な当事者の負担は膨大です。

平成28年12月議会において、人工内耳スピーチプロセッサ購入補助を求めたところ、平成29年度より

1台当たり20万円の購入補助が実現しました。



不育症治療費 助成制度

実現
しました

妊娠はするものの流産を繰り返し、元気な赤ちゃんが得られない不育症は、適切な治療を受けることにより、約8割の方が出産に至るといいます。

しかし、不育症の治療費は高額で大きな経済的負担がかかり、治療を諦めてしまう方もいらっしゃることから、平成25年2月議会で不育症治療費助成制度を市に求めました。結果、平成26年4月より、1回あたり20万円まで(年間5回まで)を上限に不育症治療費の助成制度が実現しました。

今後も、不育症について知らない方も多いことから、皆さんに知っていただく取組みも進めてまいります。



道路損傷等通報アプリケーション

「なおして！アルプちゃん」

NEW!

実現
しました

「道路の補修依頼をもっと簡単に！」と、平成29年6月議会を含め2度にわたり議会質問で提案し、平成30年8月より運用が開始されました。スマートフォンのアプリを使って、市民が見つけた道路や公園遊具の破損部を撮影し、市の担当部署に直接通報するシステムです。

これにより、迅速かつ正確に危険箇所の情報が送られることで、位置情報も一目でわかり、市の業務の効率化も図られています。



なおして！アルプちゃんは
こちらからダウンロード

iOS端末

Android端末



通 報 内 容	通報件数	市 対 応	業者委託	国県依頼	そ の 他
道 路 損 傷	60	42	6	8	4
路 肩 損 傷	5	4	0	0	1
水 路 ・ 側 溝	13	7	1	1	2
交通安全施設	7	6	0	0	1
そ の 他	9	5	0	2	2
合 計	94	64	7	11	10

なおして！アルプちゃん通報実績
平成30年8月～11月

松本市公式ホームページより抜粋(数値は期間合計)



側溝が破損していました
左：通報時 右：処置後

なおして！アルプちゃん 通報事例